

本校の環境教育活動紹介

ひたちなか市立那珂湊第三小学校



那珂湊第三小学校では、飼育園芸委員会による花の苗植えなどをはじめとした環境活動を行っています。きれいな草花や緑の樹木などは、心の衛生安定にとってもよいそうです。児童たちの心も体も大きく育つことを願い、環境を整える活動に取り組んできました。その活動の様子を紹介します。

〈飼育・園芸委員会の活動について〉

本校では、飼育・園芸委員会において、草花を育てる活動を行っています。9月には、緑の羽根募金運動を行いました。また、ポスターや昼の放送などで、草花の美しさや種類、自然の大切さを全校児童に啓蒙することで、たくさんの協力を得ることができました。その結果、多くの額の学校交付金をいただき、培養土、草花の種、肥料などを購入することができました。



【正門前の苗植え】



【校舎前の花壇にも苗植え】



【上級生に教えてもらいながら、大切そうに苗植え】

〈ボランティア委員会の活動について〉

ボランティア委員会では、牛乳パックやキャップなどを集めています。ポスターや児童集会で、呼びかけをしています。回収した牛乳パックは、那珂湊コミュニティーセンターに持っていき、図書カードに交換してもらい、SDGsについての本を購入するなど、児童の学習環境整備に役立てました。

牛乳パックのリサイクルを行うことで、森林資源を守り、二酸化炭素の削減につながったり、洪水や土砂崩れなどの自然災害を防ぐことを知りました。

また、ボランティア委員会では、毎日、中休みに校庭の石拾いや、ごみ拾いをして、環境の改善につながる活動を続けています。



【牛乳パックやキャップを回収するコーナー】



【資源回収を呼びかけるポスター】

〈特別支援学級の活動について〉

特別支援学級では、サツマイモの苗植えをして、できたサツマイモをスイートポテトにして食べました。サツマイモのツルは、リース作りに使いました。



【花壇にサツマイモを作ってイモほり】



【芋づるでリース作り】



【甘いスイートポテト作り】



【作ったリースは共有スペースに掲示】

〈これからの漢三小に向かって〉

本校の組織目標「児童の活動の場を増やす」を掲げ、学校行事以外に教科指導や特別活動の中に環境教育活動を取り入れたところ、児童の活動が活発にできるようになってきました。さらに、花壇や草花の配置などを工夫したり、児童の一人一人が、地域の環境に貢献したりできるようにしたいです。また、児童たちの考えを聞きながら、委員会やたてわり班、ボランティアなどでの、活動を広めたいです。